

# 旧筑波小学校の利活用について

## 1 旧筑波小学校の概要

### (1) 土地

所在地：つくば市国松 1400-3 ほか 5 筆 (8,773 m<sup>2</sup>)

区域区分：市街化調整区域 建蔽率/容積率：60%/200%

アクセス：常磐道土浦北 IC から約 18 km、TX つくば駅から約 17 km

### (2) 主要建物

施設名	教室棟
竣工年	昭和 50 年
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上 3 階
延床面積	2,274 m <sup>2</sup>
耐震性能	Is 値 0.66

※Is 値 0.6 以上：地震の震動及び衝撃に対し倒壊し、又は崩壊する危険性が低い

## 2 利活用の概要

### (1) 利活用事業者

法人名：グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社

所在地：東京都江戸川区西葛西 8-3-13

※当該法人は、シンガポールに本社を置くグローバル・スクールズ・ファウンデーションの日本法人。東京都江戸川区で「西葛西キャンパス」、「東葛西キャンパス」及び「清新町キャンパス」を運営

### (2) 内容

事業者が旧筑波小学校の教室棟及びグラウンドを賃借して、インターナショナルスクールを運営する（屋内運動場及びプール施設部分は除く）。

初年度は、幼児から小学校低学年までを対象に 40～50 名程度の生徒数を想定しており、受け入れを拡大しながら最終的には高等教育までを対象とする予定

## 3 経過

令和 3 年(2021 年) 12 月 13 日

茨城県を通して事業者から視察依頼があり現地を案内

令和 4 年(2022 年) 9 月 17、26 日

旧筑波小学校区の住民を対象に 2 回の意見交換会を実施（市、県、事業者出席）概ね賛成の意見だった。

場所：働く婦人の家 参加者：66 名（2 日間延べ）

**令和4年(2022年)11月4日**

旧筑波小学校区の5区長と意見交換を実施。これまで出された意見や要望に対する方向性を取りまとめて、地元へ知らせてほしいとのこと。

**令和4年(2022年)12月15日**

地域住民から出た意見・要望、それらに対する回答を、区会回覧（旧筑波小学校区）と市のホームページで公表

※内容は、10頁「旧筑波小学校の利活用意見交換会」における意見・要望等に対する回答のとおり

**令和4年(2022年)12月15日**

利活用に関する意見を募集

募集期間：令和4年(2022年)12月15日から令和5年(2023年)1月20日まで

募集方法：直接持参、郵便、ファクシミリ、電子メール、いばらき電子申請・届出サービス

提出意見：1件

※頂いた意見及び回答は、12頁「旧筑波小学校の利活用に関する意見等及び回答」とおり

**令和5年(2023年)1月20日**

有識者、地元区長等で構成する「公有地利活用方策検討会」を開催。利活用の内容について、各委員から賛同を頂くことができた。

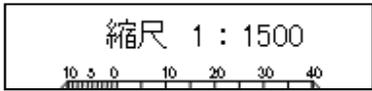
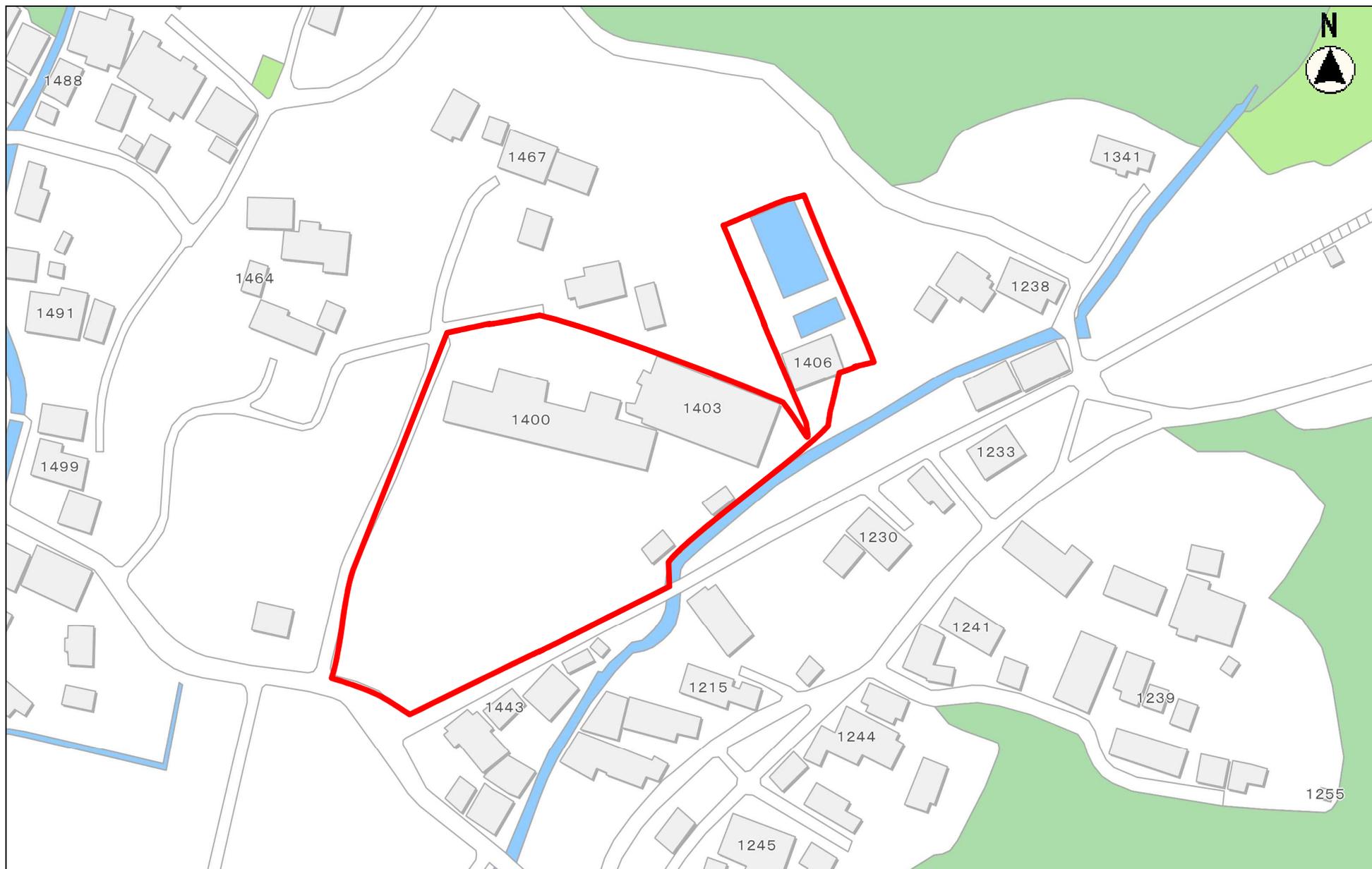
**4 賃借料**

土地及び建物の年間賃借料：約390万円

**5 今後の予定**

- ・令和5年度中 事業者との賃貸借契約締結、事業者による修繕工事等
- ・令和6年4月 開校

平面図



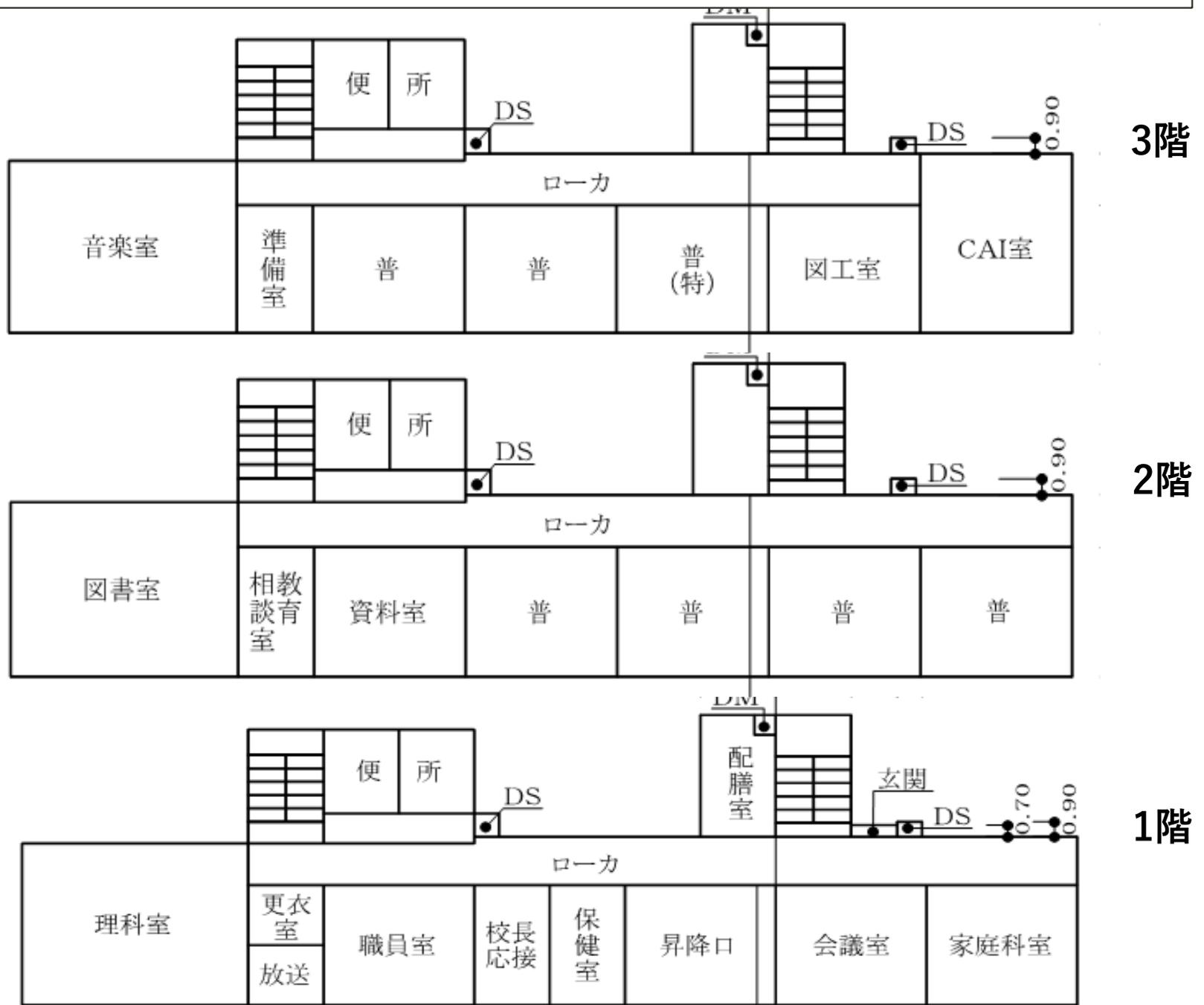
# 航空写真



縮尺 1 : 1500

10 5 0 10 20 30 40

# 教室棟平面図



# 事業紹介

グローバル・スクールズ・  
ファウンデーション



# Global Schools Foundation(GSF)について

※日本法人「グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社」

2002年にシンガポールに初めて設立され、現在、シンガポール・マレーシア・日本・タイ・アラブ首長国連邦・ベトナム・インドの7カ国に、Global Indian International School(GIIS)及びOne World International School(OWIS)をもっています。

21以上の学校から成り、56カ国の国籍、2万人超の学生が在籍しており豊富な教育経験を有しています。

## ミッション

私たちは、教育と学習の世界的なロールモデルとなることを目標としています。

若者の心を引き出し、将来の世界的なリーダーに育てる使命と質の高い教育の提供に重点を置いています。



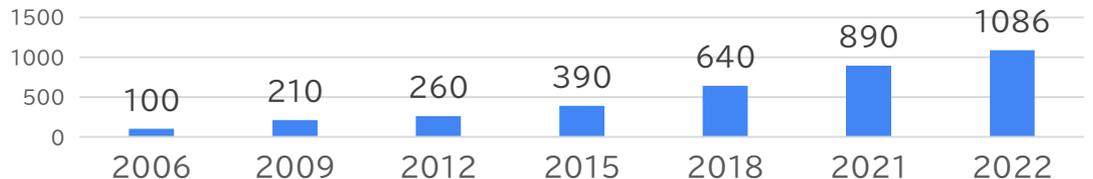
## 日本での実績

2006年に東京都江戸川区にキャンパスを開設し日本現地法人がスタートしました。

現在、東京都江戸川区に、西葛西キャンパス（インドカリキュラム）、東葛西キャンパス（IBカリキュラム等）、清新町キャンパス（未就学児）が設立され、幼児教育～高等学校教育の全てのクラスを持っています。

2023年4月に同区北葛西において第4キャンパスをオープン予定です。

## GIIS東京の生徒数の推移



# 事業概要

## 学びのホットスポット グローバルインディアン インターナショナルスクール

世界に羽ばたく人たちを引き付ける磁石となり、  
国際科学都市つくばの未来の発展に貢献

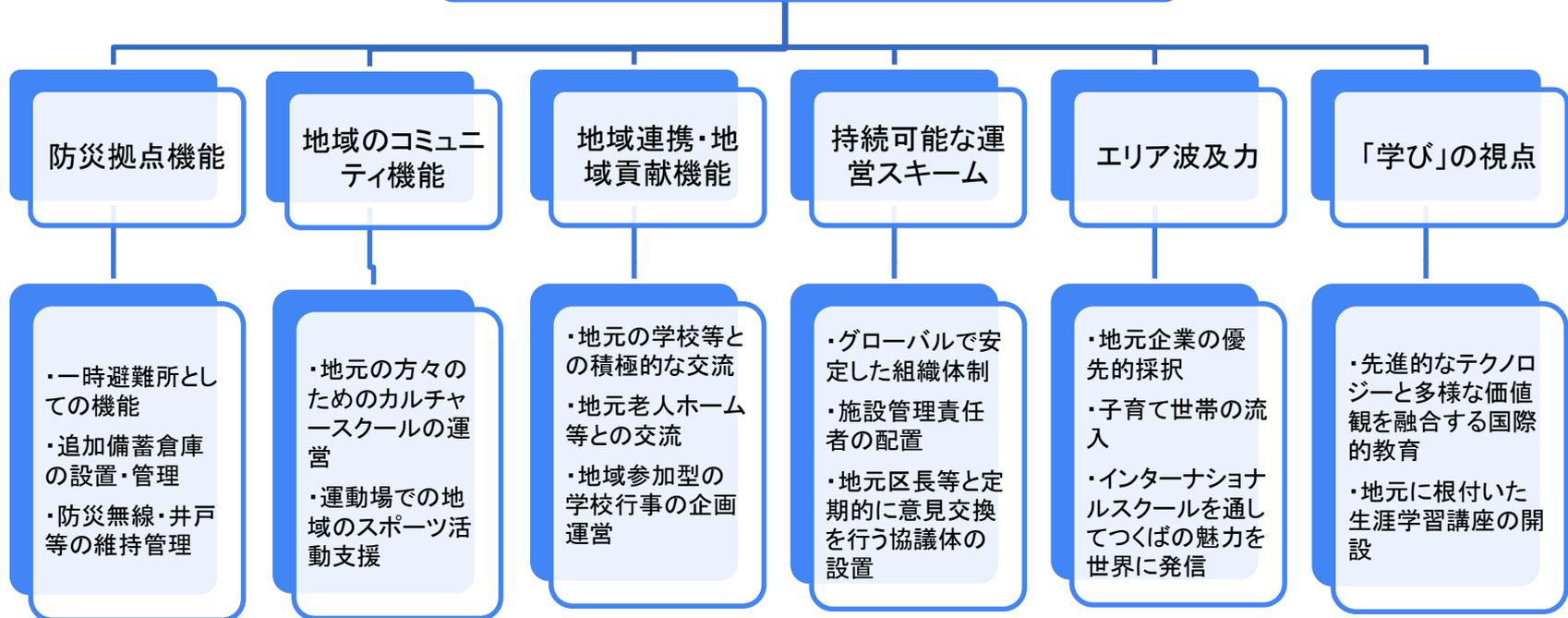
### 事業形態

- 未就学児を対象とした幼児教育、及び小学校1年生～高校3年生にあたる12年間の初等～高等教育を、国際バカロレア (IB) やインドカリキュラム (CBSE) 等による教育システムに沿って行います。
- 地域の方向けのカルチャースクールの開設
- 校庭の開放による地域の文化・スポーツ活動支援
- 教室としての利用は普通教室を分割し最大20名前後の少人数制の教室を最大23室を考慮しており、生徒数の最大定員は500人程度となります。
- 大地震等用に避難生活支援物品等を保管できる備蓄倉庫として施設を提供いたします。



# 運営の基本となる事業

## インターナショナルスクール 運営



## 「旧筑波小学校の利活用意見交換会」における意見・要望等に対する回答

番号	項目	意見・要望等		回答
1	地域への 施設開放関係	グラウンドや教室を地域に開放してほしい。インターナショナルスクールがどのように施設を地域に開放していくか、詳細を詰めてほしい。		今後、教室等の具体的なレイアウトを策定した上で、地域の方々にご使用いただける部分を開放するための計画を立てる必要があると考えていますが、あいにくまだその段階にまで進んでいないためもうしばらくお待ちいただくと幸いです。  【回答：インターナショナルスクール】
2		体育館を耐震化して開放していただけるとありがたい。		お申し出はこちらも忘れずに覚えておきたいが、耐震補強に費用がかかるため、今は難しいと考えています。学校の成長と共に前向きに検討していきたいと思います。  【回答：インターナショナルスクール】
3		校舎内に放置されている写真やアルバム等を整理した上で、空き教室で展示していただきたい。		地域の方々にとって思い入れの深い筑波小学校であったという思い出が残る様に配慮した調整をしていきたいと思えます。  【回答：インターナショナルスクール】
4		災害時には、地域で井戸水が利用できるよう開放してほしい。		災害時にきちんと開放できるように、こちらで管理していきたいと思えます。  【回答：インターナショナルスクール】
5		近隣に避難できる施設がないので、災害時、一時的な避難所として利用させていただきたい。		問題ありません。災害時に役立てるように地元の方々との定期的な合同訓練をさせて頂ければ幸いです。  【回答：インターナショナルスクール】
6		選挙の投票所として引き続き利用させてほしい。		問題ありません。これまでどの様に使われてきたか教えて頂けると幸いです。  【回答：インターナショナルスクール】
7		地元で校門前に花壇を設置しており、学校の水道を使用させていただいているが、賃借後も引き続き利用させてほしい。		問題ありません。  【回答：インターナショナルスクール】
8		賃借後も防災無線を継続してほしい。		問題ありません。具体的な管理方法などがあれば教えて頂けると幸いです。  【回答：インターナショナルスクール】

番号	項目	意見・要望等		回答
9	土砂災害警戒区域関係	旧筑波小が土砂災害警戒区域に位置する中で、教育施設を立地させる見解を伺いたい。		専門的な調査が無い状況では責任のある見解をお示しするのが難しい部分が御座いますが、長年、小学校として使用されてきた背景があるという事実の上で現在前向きに活用を検討しております。 歴史や資料、過去の意見等を慎重に勉強した上で方針を立てる必要があると考えております。 【回答:インターナショナルスクール】
10		賃貸借契約において、災害が発生しても市は責任を負わない旨の条文を明記する必要があると考える。		頂いた御意見を踏まえて検討していきます。 【回答:つくば市経済部産業振興課】
11	交通環境関係	・旧筑波小には、秀峰筑波義務教育学校のスクールバスが停車するが、インターナショナルスクールのバスや個人の送迎車等の交通整理はどのように考えているのか。 ・500人規模になったときの交通整理をどのように考えているのか。		隣接道路の状況に頼らない様に校庭内を活用することを検討しています。そのために必要な人員配置は行う予定です。 【回答:インターナショナルスクール】
12		秀峰筑波義務教育学校のスクールバスが学校北側の私有地に入って旋回している状況のため、学校敷地内で旋回できるような整備が必要		あちらの学校側とも話し合い一緒に考えていきたいと思えます。こちらで協力できることがあれば行いたいと思えます。 【回答:インターナショナルスクール】
13	その他	・不登校や心が病んでいる生徒がいる中でインターナショナルスクールが必要だとは思わない。まずは、これらの問題を解決する場所が必要。 ・市の担当部署と連携して対応方針を示すべき。		不登校に関する児童生徒への支援については、検討会議を組成し、令和2年度及び令和3年度に実施した、不登校児童生徒学習支援事業の協働実施に関する検証と、不登校に関する児童生徒支援の今後の在り方について、協議を行っています。 不登校児童生徒も増加していますが、同じように外国人や外国にルーツを持つ児童生徒の人数も増えています。そういった児童生徒の場合、インターナショナルスクールを希望する方も多いのが実情です。ニーズを正確に把握し検討していくことが重要と考えます。 【回答:つくば市教育局学び推進課】

## 旧筑波小学校の利活用に関する意見等及び回答

意見・要望等		回答
<p>過疎化が進む筑波山麓に新たな施設が誕生するのを歓迎します。母校が生まれ変わるということで。ただ、道幅が狭いので、道路等の環境を整備してほしいです。また、地域の人々が一部利用できる場所の確保も必要です。せっかくの機会、この地域の発展に必要なかと思えます。</p>		<p>旧筑波小学校の利活用について御意見をお寄せいただきありがとうございます。道幅が狭いことは事業者も認識しており、インターナショナルスクールのバスや個人の送迎車等は、学校の敷地内を活用することで検討していきたいと伺っています。</p> <p>また、事業者は、インターナショナルスクールに地域のコミュニティ機能を持たせたい意向を持っており、グラウンドや教室を地域の人々が利用できるように検討していくと伺っています。</p> <p>【回答：つくば市経済部産業振興課】</p>